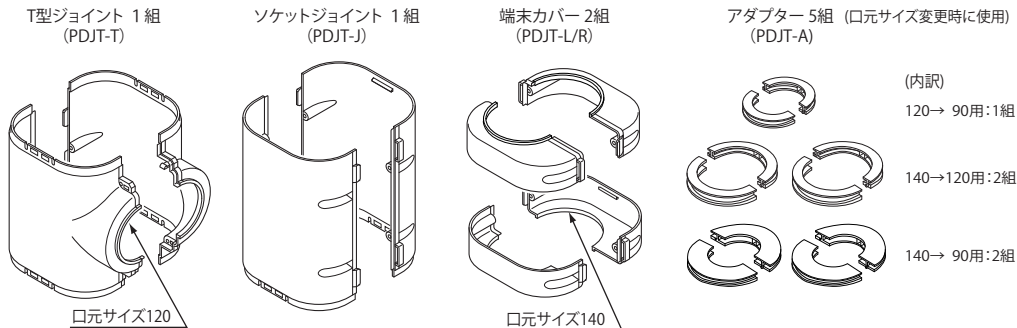


■セット明細 (各部名称)



(注意)

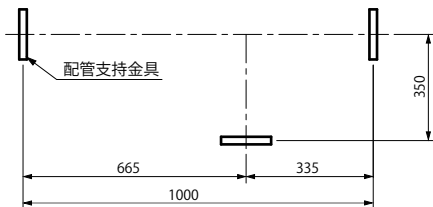
- ・分岐継手の施工は、機器メーカーの据付説明書に従い施工してください。
- ・落下防止のため必ずビス止めをしてください。
- ・ネジを締め込み過ぎないようにしてください。締め込み過ぎた場合には、ネジ穴がつぶれる可能性があります。
- ・製品を持ち運ぶ際は、落下させないように注意してください。落下時にツメが破損する場合があります。
- ・炎天下の密閉された車中など密閉気温度が高くなる場所での保管は避けてください。

セットビス明細

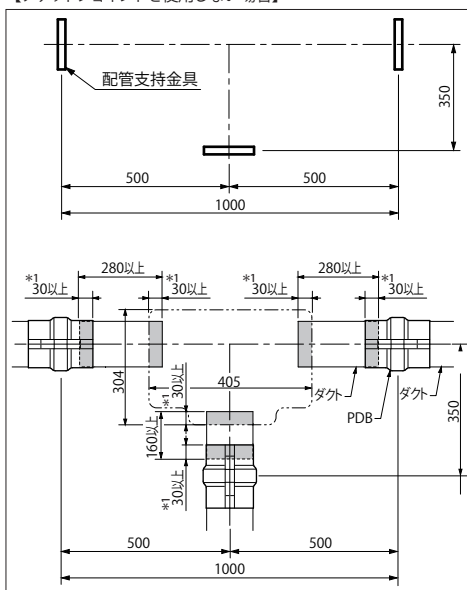
サイズ	材質	数量
M3.5×20	ステンレス	11

■施工手順

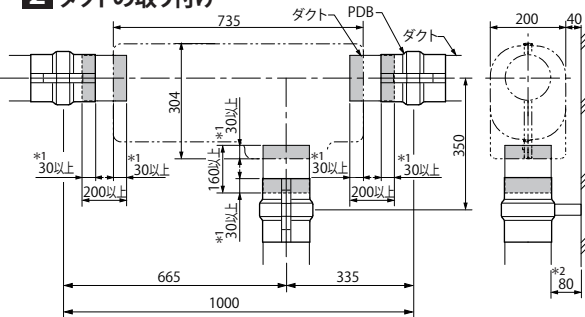
1 配管支持金具の設置



【ソケットジョイントを使用しない場合】



2 ダクトの取り付け



(注意) *1 パーツへのダクトの 差し込みシロは、30mm以上としてください。

*2 壁面からのダクト浮かし高さは、80mm以上としてください。

壁面との距離が近すぎると、PD分岐継手カバーを取り付けできないおそれがあります。



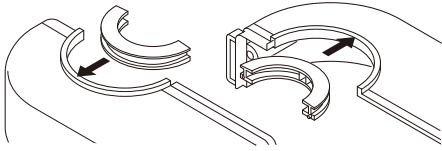
3 パーツの取り付け

① 口元サイズを変更する場合

アダプターを口元の円弧部にセットしてください。

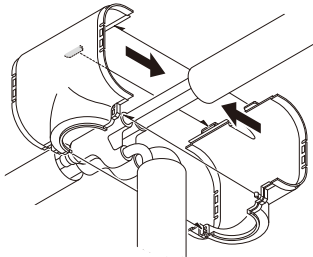
(注意)

・アダプターのツメをかん合させてください。



② T型ジョイントの取り付け

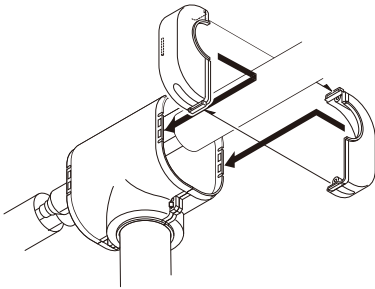
T型ジョイントのベースとカバーを仮止めします。(4箇所)



③ 端末カバーの取り付け

端末カバーのベースとカバーを仮止めします。(2箇所)

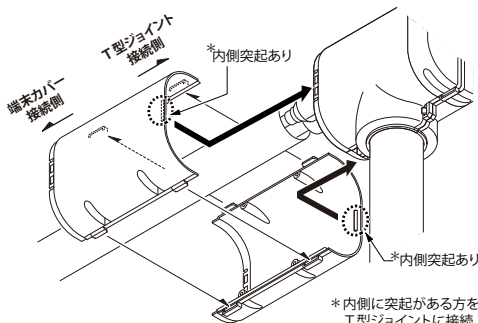
端末カバーをスライドさせてT型ジョイントに取り付けます。



④ ソケットジョイントの取り付け

ソケットジョイントのベースとカバーを仮止めします。(4箇所)

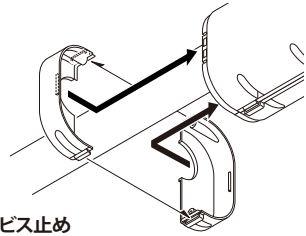
ソケットジョイントをスライドさせてT型ジョイントに取り付けます。



⑤ 端末カバーの取り付け

③と同様に端末カバーを仮止めします。(2箇所)

端末カバーをスライドさせてソケットジョイントに取り付けます。



⑥ パーツのビス止め

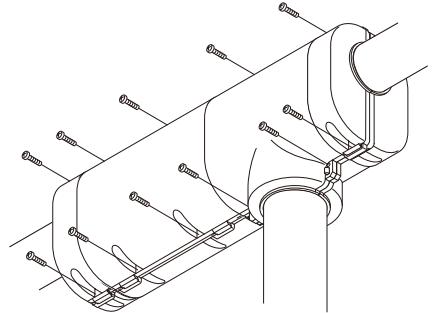
ビス止め(11箇所)をします。

(注意)

・落下防止のため必ずビス止めをしてください。

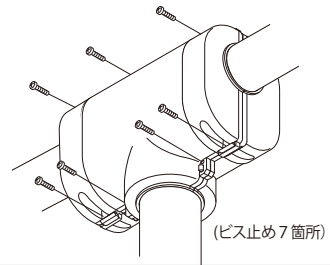
・ネジを締め込み過ぎないようにしてください。

締め込み過ぎた場合には、ネジ穴がつぶれる可能性があります。



ソケットジョイントを使用しなくても施工できます。

(ソケットジョイントは分岐継手の長さに応じて使用してください。)



⑦ コーキング処理

PD分岐継手カバーは防水構造ではありません。

防水処理が必要な場合は、接続部やかん合部に、必ずコーキング処理を施してください。

